

## 萩市福栄地域林業振興会が福栄小中学校小学部で森林体験学習を実施！

令和4年11月18日（金）、萩市大字紫福のオレンジWoodで、萩市福栄地域林業振興会（会長：白神勉）が、福栄小中学校小学部3，4年生9名を対象に森林体験学習を実施しました。

この森林体験学習は、毎年小学生等を対象に、森林の働きや林業の重要性などについて、体験を通して理解を深めるために実施しているものです。

はじめに、白神会長から森林の働きについて説明を受けた後、ヒノキのコースター作り、山野草の寄せ植え体験を行いました。

体験前に、間伐した林分と未実施の林分を児童らに見学してもらい、間伐の必要性について学びました。ヒノキのコースター作りでは白神会長が伐採した木を、会員の手を借りつつ4年生児童がチェーンソーを使って切り出しました。

児童らは切り株に集まって年輪を数えたり、切り出したコースターを陽に透かして眺めたりと興味津々でした。

また、山野草の寄せ植え体験では女性部会指導の下、林内を散策して山野草を採取し、竹の器に寄せ植えしました。ヒノキのコースターは花台として使い、会員と児童の交流が活発に行われました。

今回の森林体験学習を通じて、森林・林業に興味を持ってもらえることを期待しています。



年輪を数える児童と会員



集合写真